

議 事 録

作成：事務局

教育長	部 長	課 長	課長補佐	主 幹	担 当	班 員
文書分類番号				保 存		
(大) 12	(中) 2	(小) 0	(細) 12	11 ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1		
会議名	令和 6 年度 第 1 回 合志市三つの木の家自主事業実行委員会議					
日 時	令和 6 年 7 月 3 日（水） 15：30～16：00					
場 所	総合センター「ヴィーブル」2 階 研修室					
司 会	（事務局次長）合志 新一					
出席者	（会長）中島 栄治 （委員）轟 幸雄・緒方 初美・坂本 夏実・竹内 一臣・平山 洋生・高山 俊幸 川口 智央 ・佐藤 政臣・佐藤 正貴・正泉寺 秀人・祇園田 征士・ 宮本 香代子 （事務局次長）合志 新一 （事務局）前田 純子・土野 恭奈 （中央公民館長）池田 一也 （社会教育指導員）高口 笑 （三つの木の家指導員兼管理人）村下 達哉					
欠席者	（副会長）岩男 竜彦 （事務局長）牧野 淳一					
会 議 内 容						
1. 開会	司会…（事務局次長）合志 新一					
2. 挨拶	（会長）中島 栄治					
3. 議題	議事進行…事務局 （1）会長・副会長・監事の選出について（会議資料 P. 2） ・事務局より説明⇒事務局（案）で承認 議事進行…（会長）中島 栄治 （2）令和 5 年度事業実績報告について（会議資料 P. 3-20） ・事務局より説明 （3）令和 5 年度決算・会計監査報告について（会議資料 P. 21-22） ・決算報告：事務局より説明 ・監査報告：監事より報告⇒承認 （4）令和 6 年度事業計画および予算（案）について（会議資料 P. 23-28） ・事務局より説明⇒承認 委 員）草木染体験教室について、申込者数と参加者数を知りたい。 事務局）20 名程度の募集枠に対して、24 名の申込があった。予約取消も加味した上で、今回は 24 名全員を受け入れることにした。 会 長）草木染体験教室の他に、現段階での募集人数等が分かる事業があれば ご教示願いたい。 事務局）7 月 3 日申込締切の「こうし」こども塾は、現段階で 20 名程度の募集枠に対して、52 組の応募があつている。また、8 月 10 日実施のアロマキャンド					

4. 閉会	<p>ルづくり教室については、7月1日に募集を開始したが、20名程度の募集枠に対し、現段階で23組の応募があつている。安心安全メールで保護者にイベント告知をしていることや、電子申請での申し込みを開始したことが申込者数増加の要因として考えらえる。</p> <p>会 長) 「こうし」こども塾やこども体験学習の抽選はどのように行うのか。</p> <p>事務局) 各学校の子どもたちが交流し繋がりを作ることに重きを置いているため、学年や学校のバランスを考慮しながら抽選・選考を行いたいと考えている。</p> <p>=====</p> <p>委 員) 初歩的な質問で申し訳ないが、合志市三つの木の家自主事業実行委員会の各事業の目的や趣旨について、伺いたい。</p> <p>事務局) ご存知かと思うが、本市には「合志市三つの木の家」という社会教育施設があり、社会教育活動団体に対し、施設の貸し出しを行っている。その三つの木の家を拠点として、事業を展開している。本委員会主催事業は、世代間交流や市民同士の交流を行うことで繋がりを作り、何かあった際の協力体制を構築するということを基本理念として据えている。会長もおっしゃったが、近年では、利己的な人が目立つようになり、市民同士の関係も希薄になっている。そのような状況下であるからこそ、市民に向けて事業を実施し、市民同士の繋がりを作る機会を提供していくことが重要と考える。本委員会主催の各事業の目的については、事業計画の目的の部分に記載しているので、そちらをご参照いただきたい。</p> <p>会 長) 本委員会の事業は、自然体験や社会体験など、様々なことを子どもたちに経験させることを目的として始まった。これまで、地域で行われていた様々な活動が消失して市民間の関係が希薄になっていくことを危惧し、本委員会を設置し活動を始めたことが一つの大きな契機である。</p> <p>(5) その他 特記事項なし</p>
-------	--